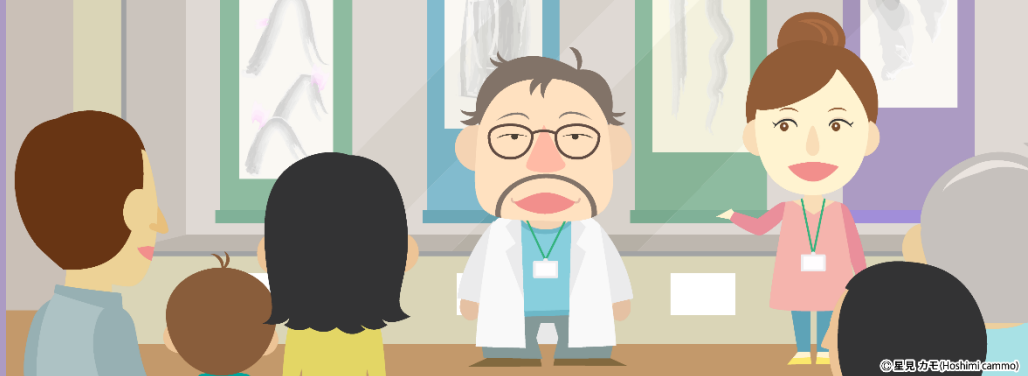




複数のミュージアムで展示ガイドを楽しめる無料アプリ 《ポケット学芸員》の導入施設が50館を突破しました

スマートフォンを利用して展示解説などを楽しめる無料ガイドアプリ《ポケット学芸員》（開発元：早稲田システム開発株式会社（東京都新宿区））が、2019年4月3日、ミュージアムを中心に全国50施設に導入されましたのでお知らせいたします。これまでのミュージアムアプリは、各館が独自に開発・提供しているものが大半で、アプリユーザーはそのひとつひとつを個別にダウンロードするのが一般的でした。これに対し、《ポケット学芸員》なら一つのアプリで全導入館のガイドの利用が可能。ミュージアム来館者の利便性が大きく高まるアプリとして、続々と採用されています。

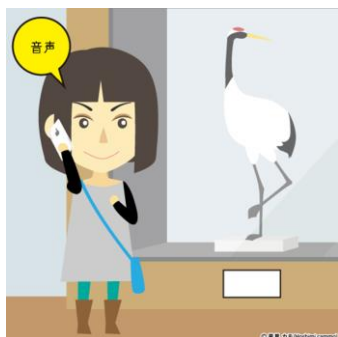


《ポケット学芸員》の概要

《ポケット学芸員》は、スマートフォンを利用して展示解説を閲覧、視聴するガイドアプリです。

スマートフォンにインストールしておけば、全国の導入館（《ポケット学芸員》を活用した解説サービス実施館）で展示ガイドを利用することができます。コンテンツは各ミュージアムが独自に制作するため、ガイドの内容は多様。テキスト画面だけでなく、写真や動画、音声データなどの配信を行う館もあります。

特別な機器や端末を必要とせず、複数の館で共用できるガイドアプリは、ミュージアムにとっても来館者にとっても大きなメリットをもたらします。サービス実施館は、アプリのホームページやFacebookなどで随時告知しています。



《ポケット学芸員》の特徴

ひとつのアプリを複数のミュージアムで使えます

岐阜県博物館では、館内の無線LANの整備が進んだことから、来館者への情報サービスを充実させる手段として、スマートフォンのアプリを検討。「ポケット学芸員」を使って展示解説を配信することとしました。

使い方は簡単そのもの、動画や音声も楽しめます

サービス実施館では、展示物などに専用の番号が記されています。館内で利用する際は、スマートフォンにインストールされたアプリを立ち上げ、ガイドを見たい展示の番号を入力するだけ。各館によってコンテンツは違っても、操作方法は同様なので、迷うこともありません。

信頼できる解説を、多種多様なガイドスタイルで

ガイド内容は各館のオフィシャルなもので、信頼性は折り紙付き。学芸員本人がまとめた分かりやすい解説をはじめ、写真や動画、音声配信などを楽しめる場合もあります。また、多言語対応なので、その館がマルチリンガルで情報を配信していれば、外国人の友人・知人をエスコートする際などにも便利です。

利用可能館は、どんどん増える仕組み

《ポケット学芸員》は、すでに国内約280館で利用されているクラウド型のコレクション・データベースシステム《I.B.MUSEUM SaaS》の機能の一部。アプリの開発費用が一切かからない上に、館内業務ですでに登録済みの情報を解説に転用できるため、今後も多数の《I.B.MUSEUM SaaS》ユーザ館で導入&ガイドサービス開始が見込まれます。



2019年4月時点で導入済み
および導入予定・計画中の施設

北海道博物館／北海道開拓の村／だて歴史文化ミュージアム／岩手県立博物館／諸橋近代美術館／徳川ミュージアム／ミュージアムパーク茨城県自然史博物館／飯能市立博物館 きつとす／埼玉県立近代美術館／市川市東山魁夷記念館／船の科学館／昭和館／郷さくら美術館／福生市郷土資料室／慶應義塾大学／青梅市郷土博物館／北区飛鳥山博物館／神奈川県立歴史博物館／あつぎ郷土博物館／大和市つる舞の里歴史資料館／小松市立博物館／福井市立郷土歴史博物館／名勝養浩館庭園／福井県立歴史博物館／福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館／窪田空穂記念館／松本市時計博物館／日本童画美術館 イルフ童画館／松本市立博物館／松本市山と自然博物館／多治見市モザイクタイルミュージアム／岐阜県博物館／史跡草津宿本陣／稲盛ライブラリー／京セラファインセラミック館／姫路市立美術館／島根県立美術館／松江ホーランエンヤ伝承館／ふくやま文学館／萩博物館／香川県立ミュージアム／瀬戸内海歴史民俗資料館／香川大学博物館／上島町岩城郷土館／横山隆一記念まんが館／高知県立美術館／福岡アジア美術館／佐賀県多久市／熊本博物館／臼杵市歴史資料館／鹿児島県立博物館／天城町歴史文化産業科学資料センター「ユイの館」



アプリの詳細情報はこちらから

アプリホームページ：<http://welcome.mapps.ne.jp/pocket>

アプリのFacebookページ：<https://www.facebook.com/pocketcurator/?ref=ts>

専用ホームページ



専用Facebook



アプリのダウンロードはこちらから

ポケット学芸員は、GooglePlay／App Storeにて、無料でダウンロードいただけます。「ポケット学芸員」と検索してください。

(推奨OS：Androidは4.2以上、iOSは7以上)



Android

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.waseda.pocket.curator>



ダウンロード
ページ

iOS

<https://itunes.apple.com/jp/app/pocket-curator/id1088763931?mt=8>



「ポケット学芸員」導入ご検討施設の皆様

ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」は、クラウド型収蔵品管理システム「I.B.MUSEUM SaaS」の機能の一部です。導入には「I.B.MUSEUM SaaS」のご契約が必要となります。

【お問い合わせ窓口】

早稲田システム開発株式会社

TEL：03-6457-8585

Email:sales@waseda.co.jp

【Webお問い合わせフォーム】

<http://www.waseda.co.jp/contact>